

経営者・労務担当者の方を対象に出前講座を実施しました。

労働委員会では、安定した労使関係の構築に向け、企業等における自律的な紛争解決の支援として、出前講座を実施しています。

令和3年10月21日(水)、東広島商工会議所が開催したセミナー「これからのDXを担う人材とは」に続き、経営者や労務担当者の方(参加者約20名。WEB参加者を含む。)を対象に出前講座を実施しました。

当委員会の公益委員である山川委員が、「最近の裁判例の動向」と題して、昨秋に判決が出された「メロコマース事件」、「大阪医科薬科大学事件」、「日本郵便3事件」についての解説を行いました。



アンケート回答では、「理解できた」、「役に立つ」が大多数で高い評価を受けました。また、自由意見では、「経営側の視点からのアドバイスがあり助かった。」、「機会があれば、時間をかけて詳しい解説が聞きたい。」などの意見が寄せられました。

労働委員会では、アンケート結果に基づき、出前講座の充実を図っていきます。